

# ロシアの放射性廃棄物の海洋投棄 問題に関する緊急要望

日本海沿岸地域の振興並びに日ロ間の都市間交流の促進については、日頃から格別のご配慮をいただき、厚くお礼申し上げます。

日ロ沿岸市長会は、日本海沿岸都市26市で構成し、ロシア極東シベリアの15市からなるロ日極東シベリア都市協会と、これまで14回にわたり日ロ沿岸市長会議を開催し、両地域間の友好交流を促進してまいりました。

今般、ロシア側から表明された、放射性廃棄物の海洋投棄問題は、日本海の高産物への影響を始め、環境保全の観点から極めて遺憾であります。

日ロ沿岸市長会議では、本年7月、秋田市において開催された第14回会議において、日本海への放射性廃棄物などの投棄の問題を早期に解決するよう呼びかけることに、日ロ双方の会議参加者が決意を表明したところであります。

今回の事態は、日本海沿岸地域の住民に対し、大きな不安を与えるのみならず、今後の環日本海圏交流の促進にも大きな支障となりかねないものであります。

政府におかれましては、国民の不安感、不信感を払拭するため、早急に次の事項について万全の措置を講じられるよう強く要望します。

1. ロシア政府に対し、放射性廃棄物の海洋投棄の即時中止を求めること。
2. 将来にわたる日本海への有害廃棄物、特に放射性廃棄物の投棄問題の早期解決を図ること。